
目次

【1】 --- 電子ブックを 34 タイトル購入しました

【2】 --- 卒業する皆様へ<卒業後の図書館利用>

【3】 --- 雑誌製本が完了しました

【4】 --- 貴重書全文アーカイブに『校正方輿輓』追加

【5】 ---[予告] 令和 5 年度特別企画展示<芥川龍之介>展

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 電子ブックを 34 タイトル購入しました

昨年各教室から推薦いただいた学生用図書から受入図書が決定し、リクエスト分と合わせて 34 タイトルを電子書籍で受入れました。学外からも利用可能、一部タイトルは読み上げ機能もあります。是非ご利用ください。

- ・ 今年度教室推薦の受入予定タイトルは [こちら](#)。
- ・ [秋の読書週間企画](#)のリクエスト分も同時受入中です。

冊子の図書は 3 月末を目途に受入予定です。今しばらくお待ちください。

【2】 --- 卒業する皆様へ<卒業後の図書館利用>

3/2(土)は卒業式です。この春卒業の皆様、おめでとうございます。

<資料返却のお願い>

図書館から借りている資料の返却はお済みですか？延滞本は至急返却し、晴れやかに卒業式をお迎えください。

<卒業後の図書館利用>

「医学科生」「看護学科生」(院生含む)の図書館利用証の有効期限は3月末日です。卒業後も図書館を利用される方は、進路先によって利用証が異なります。

- ◆大学に所属する卒業生-- 職員証で入館が可能です。貸出には[マイライブラリ](#)の登録が必要です。(4/1(月)から運用予定)
- ◆学外に出る卒業生-- 「卒業生」の利用証を発行します。図書館カウンターへ申請してください。

「卒業生」カードは入館が可能ですが、貸出、マイライブラリは利用できません。

※大学で契約している電子コンテンツは、原則として本学所属者のみ利用できます。

【3】 --- 雑誌製本が完了しました

.....

製本のためしばらく利用停止していた和雑誌・洋雑誌(主に 2021 年発行分)の作業が完了し、通常どおり利用できるようになりました。

2021 年以前に発行した雑誌は、

- 洋雑誌⇒1 階書架
- 和雑誌⇒地下書架

に配架しています。

※2022 年以降の購読和雑誌は、1 階の新着和雑誌コーナーに並んでいます。

【4】 --- 貴重書全文アーカイブに『校正方輿輒』追加

.....

『[校正方輿輒](#)』コウセイホウヨウゲイ 寛永6年(1853)有持桂里 著述書

著者の有持桂里は1758年(宝暦8年)に阿波(徳島県)に生まれる。19歳で京に出て三角法眼の元、医学を学んだ。後に開業するが、診療所は大変な評判で診察を望む人たちが列をなしたと言われている。有持桂里は『傷寒論』から原則を学びつつ、不備不足を補いよりよい治療法を見つけ出していくように」と説いている。「傷寒論」は生理・病理・薬理を臨床

の見地から検討し直し再構築したものであった。有持桂里の教えは、治療といえば煎じ薬など薬による治療が主だった当時としては珍しく、治療のためにあらゆる方法をやりつくすようにと説いている。

【5】 --- [予告] 令和5年度特別開催企画展示

<知られざる掲載誌～芥川龍之介お伽噺にまつわる発見>展

.....

昨年の[メール News 第 507 号](#)でもお知らせしたとおり、本学所蔵の和雑誌『體性』から、芥川龍之介のお伽噺が発見されました。『三つの指環』は芥川全集でも長らく未定稿とされてきたお伽噺ですが、「まさか医学雑誌で発表されていたとは!!」と、研究者もびっくりの発見です。該当号を所蔵している国内の医系大学（6館）のうち、未製本で所蔵しているのは本学附属図書館のみ。

昨年から、発見された東京の田端文士村記念館へ、展示のために貸し出していましたが、返却を機に本学でも披露し、京都の皆様にも今回の新発見の貴重さ、収載された雑誌のユニークさを共有します。

■期間：2024/3/11(月) ～ 3/26(火)

■場所：附属図書館内 1階/特設展示コーナー

[Book Review]

.....

「百万人の源氏物語」委員会編 『寂聴と磨く「源氏力」全五十四帖 一気読み!』
(集英社新書, 2008年)

千年を超えなお多くの人に読みつがれる、全五十四帖からなる「長編恋愛小説」源氏物語。紫式部ブームが来る前にサクッと源氏物語について知ることが出来たら…と、ふと訪れた図書館で手にしたのがこの本。ラジオ番組「百万人の源氏物語」をもとに編集された本で、光源氏を中心とした登場人物の相関図あり、現代語訳も手掛けた瀬戸内寂聴氏の歯に衣着せぬ考察や想像も交えた対談や、源氏物語研究第一人者の物語解説と、新書本一冊に盛りだくさんの面白くて分かりやすい内容がてんこ盛り。昔学校の授業で習った記憶はあるものの、

日本人であるにも関わらず、
その詳細は理解していなかった深い溝が少し埋められた様な気がした。「須磨がえり」(前半
五分之一で挫折…)もなく、なんとか最後まで源氏物語を知ることができる入門書として気
楽に読めるオススメの一冊。(N.A)
(京都府立図書館所蔵「[K-Libnet](#)」で貸出が可能です。)

KPUM Library Booklog : <https://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/4087204707>

.....

図書館メール News 第 512 号 2024.2.29 発行 (隔週木曜日発行)

編集・発行：京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....

(図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓)

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>